

NATTARA トレーニング スクール



このQRコードで
NATTARA
スペシャルサイト
へ

Webサイトには、誰もが楽しく学べる
マネジメント情報&動画を満載です



NATTARAおすすめ図書

自分を変える 魔法の「口ぐせ」

佐藤富雄 (著)

いい言葉がいっぱい出てきます！

- いい言葉は、脳を刺激し、積極的人間になれる
- いい意識をつくるのは、いい口癖が重要
- 否定語を肯定語に変える努力をすることが重要
- 小さな成功体験を積み重ねていくことで、制限遺伝子を抑える
- 目標達成を楽しみ(ご褒美を上げるなど)に変えると、脳の自動目標達成装置が働く

労働・社会保険 インフォメーション

「短時間正社員」でキャリアアップ
助成金を取得してみませんか。

キャリアアップ助成金の「正社員化コース」に57万円の助成金があるのはご存じのことと思います。その中に、パート社員を「短時間正社員」に転換した場合も含まれることをご存じでしょうか。条件はありますが、パート社員の労働意欲の向上と人材確保にご活用いただけます。詳しくは、お問い合わせください。

オームス社労士事務所代表 小野雅人氏

高齢社会を賢く生きる ワンポイントアドバイス

どんな場合に遺言を書く必要がありますか？

基本的にほとんどの方は遺言を書いた方がよいですが、特に必須の場合として、内縁の妻や、子どもが存命の場合で孫に財産を譲りたい場合があげられます。当事務所では、遺言を書く必要性の診断も無料で行っておりますので、お気軽にお問い合わせください。

行政書士メリノ事務所 薄木正信氏

株式会社総合保険コンサル
電話番号:011-883-5667 FAX番号:011-883-5749
※お電話による受付時間 平日9:00~17:00



HAPPY 通信

いつも
身近に。

私たちは、
プロの保険代理店です。



HAPPY通信 第2号もくじ

保険TOPICS

ご存じですか

For Business
コラム

実験のすすめ

Information

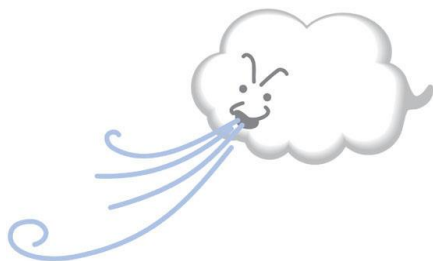
総合保険コンサルスペシャル情報

役立つ保険の新知识

保険 TOPIX ご存じ ですか

最近よく聞く保険に関する話題や事例。知っていると、きっと役立つ保険の新知识をタイムリーにピックアップしてご紹介します。

雪の壁
負けない！余裕と優しさで



一石 5 鳥の企業保険

経営者の皆様は本業に集中し、できればリスクや保険のことを考える時間は省きたい。でも、ちゃんとした保険に加入しなければ不安だと感じていることでしょうか？

私たちプロ代理店もご契約をいただく際、本当にお客様のニーズに合った保険のご提案ができたのか考えることもしばしばです。

そんなお互いの悩みを解決する商品が・・・あるんです！

お客様の業種と売上高を申告の上、5つの中から必要な補償を選ぶだけで簡単に最適な保険のお見積もりができます。

ぜひこの機会に不安の一つを解消してみませんか

第一営業部長 中川真樹



進化してます！がん保険

今や二人に一人はがんにかかる時代、近年がんの治療は大きく変わってきています。そんな変化に対応してがん保険も大きく変化しているのをご存じでしょうか？

その「3つの進化」とは・・・

- ・ **がんと診断されたら100万円を回数無制限**
- ・ **がん治療が続いていれば毎月10万円を通算無制限で受け取れる可能性があります。**
- ・ **しかも保障開始までの3か月間は保険料を頂きません。**

そんな治せる時代の進化したがん保険については同封のチラシをご覧ください。詳しくは一緒に考えてみませんか

第二営業部長 池田裕之



プロの保険代理店として、わたしたちは、CS（ちゃんと説明する）がモットーです。保険に関わることで、わからないこと、不安に思うことなど、どんどんご質問・ご相談ください。

For Business コラム 実験の すすめ

活き活き企業を目指して

活気ある組織、お客さまに信頼される組織づくりを目指して、学んだことは、まずやってみよう＝「実験してみよう」の精神で、さっそく今日から始めてみませんか。成功への合言葉は、『実験』です。

●今号のテーマ 組織を 動かす



代表取締役社長
越前 賢一

組織としてパワーが生まれていますか？

1 + 5 + 3 = ?

1 の力と5 の力と3 の力で、合計いくらになりますか。9 です。

しかし実際は、3～5 ぐらいです。それは「欠損状態」が起きるからです。

「1 の人」は、5 の人がいるから「0.5 でいいや」。「3 の人」も5 の人がいるから「2 でいいや」。「5 の人」は、まわりがいるのに「私だけ何で」となり、パワーが落ちてしまう。

しかしながら、これが10 にも15 にもなることがあります。それは、目的が一致して、みんなが「よしやるぞ」となったときです。

往々にしてパワーが発揮できていない

往々にして力が発揮できないケースが多い。これが組織の一番の悩みです。だから、この問題について研究がたくさんされています。研究者が言っているのは「コミュニケーション」。一人ひとりとどう向き合うか。

「1 できる人」は、5 できますか？しかし、せめて2 をやってくれたらありがたい。そうなるとプラスになっていく。一人ひとりの能力をどうやって見極めるか、ここが大切です。この人は、せめてこのくらいまでできるだろう、というやさしい気持ちでリーダーは持っていたきたい。この「1しかできない人」も、役割や使命を与えると力を発揮するものです。

そのためには、仕事の目的、目標、ルールを明確に

仕事の目的、目標、ルール、この3つがないと組織は活性化しないと言われています。みんなが参画意識を持つためには、「これは何のために行うのか、どういう目標なのか、どういうルールなのか」…この部分に、リーダーはきっちりと入っていくことが大切なのです。

